

3周年を迎えます！！



磐田市歴史文書館は、地域の先人たちが残した資料を集め、整理して将来に引き継ぐ仕事をしています。

本年3周年を迎えますが、私たちの住んでいる地域のことをもっと知りたい、調べてみたいと思われる方は、どうぞ当館をご利用ください。

平成22年度事業経過報告

1. 公文書などの収蔵資料について (平成23年1月31日現在)

歴史文書館では磐田市役所の各部署が作成した公文書を選別・保存する業務、市町村史などの編さんに当って収集した古文書などを保存しているほか、古文書の収集・調査・保存を行っています。(以下は現在、当館が保存している主な資料の内訳。)

- ・公文書(保存する年数が過ぎ、歴史文書館へ移された公文書)……………42,712件
- ・地域史料(古文書。市史、町史編纂で収集した原本及びコピー)……………61,831件
- ・行政資料(磐田市及び県庁などで作成されたパンフレットなど)……………5,861件

2. レファレンス(調査研究のお手伝い)、企画展について

歴史文書館の主な業務にレファレンス及び企画展があります。レファレンスをご利用いただいた方は、みなさん、かなりの時間をかけて調査されていました。企画展は「天平のまち」でも開催し、たくさんの方に来場していただきました。

レファレンス利用者：98名 企画展入場者数：562名 (いずれも2月末現在)
「天平のまち」企画展来場者：1,398名 (2回合計)



第5回企画展「公文書にみる戦争と磐田」展
徴兵書類



第6回企画展「巨大地震からの警告」
展示のようす

こんなレファレンスがありました！！

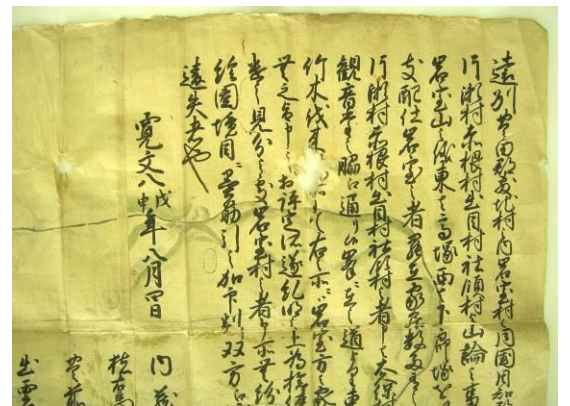
- ☆ 消防史の研究のため、昔の地籍図を見たい。
- ☆ 展示内容について「当時の敷地村村長の子孫は、現在いますか？」
- ☆ 豊田橋（天竜川木橋）の関係の資料をいただきたい。
- ☆ 明治時代の公函があれば見たい。
- ☆ 次代に引き継ぐため「十七夜観音縁起」を解読して欲しい。
- ☆ 旧豊田町東原地区の開拓について、なにか資料が残っていないか？
- ☆ 城之崎のメガネ橋の完成年度を知りたい。
- ☆ 昭和20年1月14日、三本松（富士見町）での爆弾の被害状況を調査したい。
- ☆ 竜洋町関係の海軍主計総監・長谷川貞雄氏について知りたい。
- ☆ 掛塚灯台の移設の時期はいつか？
- ☆ 満蒙開拓団に加わった出身者の情報が欲しい。

※みなさん、調べたいことがあったらぜひ、当館をご利用ください。

3. 地域史料の寄贈について

みなさんが大切に保存してきた文書を歴史文書館に寄贈していただきました。これらの資料は目録を作成した上で大切に保存しています。

- 自治会等文書（原本及びコピー）165点
気子島自治会・上岡田自治会・下大之郷自治会
松岡神社（大原）〈整理中・手続中〉
- 近世諸家文書 43点
近世諸家文書
- その他 177点
戦時関係資史料、祭祀・信仰関係



岩室村等山論裁許状（一部拡大）一佐野家文書一

平常展

「公文書館って何だろう？」

開催中！！

現在、歴史文書館展示室では平常展「公文書館って何だろう？」を開催しています。まだまだ市民のみなさんに歴史文書館とはどのような施設であるのか、知られていない部分が多くあります。

そこで、夏季の企画展が始まるまでの間、歴史文書館などの公文書館の役割をご理解いただくために平常展を開催します。

また、この4月には「公文書管理法（公文書等の管理に関する法律）」という法律が制定・施行され、公文書の管理が全国的に徹底されるようになると期待されています。



展示室のようす



展示室のようす

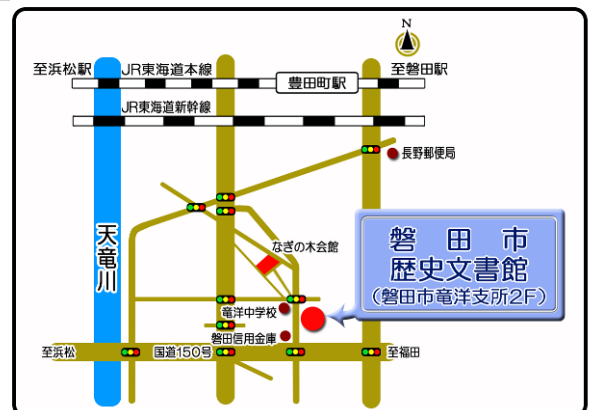
まずは、公文書というのは市役所をはじめ公的機関という組織だけの文書ではなく、市民のみなさんの税金をもとに作られた文書であり、みなさんには知る権利があることを、ご理解いただきたいと思います。

情報公開条例では現在の公文書を公開し、それらを市民のみなさんが見る（閲覧）ことができます。

同じように、磐田市が過去にどのような事業を行ってきたのかがわかる公文書なども公開し、閲覧することができます。

これが、公文書館を知っていただくスタートとなります。

ぜひ、一度お越しいただき、公文書館という施設を知っていただければ幸いです。



当館までの案内図

開館 3 周年記念特別企画（告知）

本年は磐田市歴史文書館が開館して 3 周年を迎えます。そこで、開館記念&福田町史編さん事業講演会を下記のように計画しています。

みなさん、お楽しみに！！

開館 3 周年記念& 福田町史編さん事業講演会

第 7 回企画展フレオープン講演会

1. (仮題)「**徳川家康と中泉代官頭・伊奈忠次**」
静岡大学名誉教授 本多隆成先生
日時：平成 23 年 7 月 10 日（日） 13：30
場所：磐田市**竜洋支所** 2 階会議室
2. (仮題)「**福田町史から地域の近代史を探る**」
福田町史編さん専門委員会委員長 山本義彦先生
日時：平成 23 年 7 月 24 日（日） 13：30
場所：磐田市**福田公民館**講義室
3. (仮題)「**磐田の報徳運動**」
福田町史編さん専門委員会委員 足立洋一郎先生
日時：平成 23 年 7 月 31 日（日） 13：30
場所：磐田市**福田公民館**講義室

※止むを得ない事情により変更になる場合があります。ご了承ください。

全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（全史料協） 関東部会第 260 回例会を**磐田市**で開催

去る 2 月 10 日（木）に「既存施設有効利用による公文書館の設置と運営」をテーマに、上記の例会が磐田市竜洋支所で開催されました。

当日は静岡県以北の関東圏の公文書館職員や企業史料館、研究者に加え、関心を持つ郷土史家など 40 名ほどが、静大教授・橋本誠一先生ほかの講演を熱心に聴講し、総合討論を行いました。

「静岡県は歴史公文書に対する意識が遅れている。その中で、磐田市が公文書館の設置・運営を先行した評価は高い。これは市民の要望に市が応えた成果が大きい。」とのお言葉をいただきました。



静大・橋本教授の講演のようす

編集後記：4 月 1 日に「公文書管理に関する法律（公文書管理法）」が施行されます。静岡県は条例策定を全国の動向を見ながら検討とのこと。福田町史編さん事業では来年度、地区の古い資料探し。皆さんのお宅へお邪魔します。

発行：磐田市教育委員会文化財課
磐田市歴史文書館
住所：〒438-0292 磐田市岡 729-1
電話：0538(66)9112
FAX：0538(66)9722
Mail：chiikishi@city.iwata.lg.jp